

未来 のぞみ



新年のご挨拶



福寿園をはぐくむ会「未来」

会長 小久保 三夫

新年を寿ぎ謹んでお慶び申し上げます。会員の皆様には、お健やかに新春をお迎えのことと拝察し、衷心よりお慶び申し上げます。また、平素は、会の運営に温かいご理解とご支援を賜わり、厚くお礼申し上げます。さて、本会設立以来「福祉の心をはぐくもう、大切に守ろう」という思いのもと事業計画を策定し、各地区で社会還元事業、「福祉の心」絵手紙作品募集、納涼大会の協賛など活動して参りました。「福祉の心」絵手紙においては、一昨年より豊田市にも活動を広げ、渥美半島、知多半島と合わせますと、5000通を超える多くの応募をいただきました。今後も児童たちに福祉の心が浸透していくことを願っております。また、これも偏に会員をはじめとするはぐくむ会「未来」を支えていただいている地域の皆様の強いご支援の賜と深く感謝申し上げます。一方で「人材確保」「若者の介護離れ」「介護放棄」と、高齢者福祉は介護保険発足以来、危機として社会問題化してきています。本会の活動が、福祉の心を広げ、少しでも福祉への関心、イメージアップに繋がれば幸いです。また地域福祉では、相手を思いやり、安心して暮らせる未来へ繋げていきたいと思っています。本年も多くの皆様方のご理解とご賛同を賜りますようお願い申し上げます。新年のご挨拶と致します。

「福祉の心」絵手紙受賞者

「福祉の心」絵手紙は田原市の全小学校の児童対象に小さい頃より福祉の心をはぐくむことを目的に毎年絵手紙の作品募集を行ってきました。

昨年より、この活動を渥美半島だけでなく、豊田市にも活動を広げ今年で2回目となりますが、1,033通と多くの応募をいただき活動の手ごたえを感じます。また知多半島でも4回目にして1,010通とこちらも絵手紙が定着してきました。渥美半島3,105通で豊田市、知多半島合わせて5,000通を超える多くの応募をいただきました。

3か所で行っております絵手紙は、着実に広がっております。

豊田市につきましては、これからも引き続き継続して行い、絵手紙を広げていきたいと思っております。

絵手紙選考の様子

渥美半島、知多半島の各絵手紙の受賞者には、田原福寿園、武豊福寿園の文化祭、豊田市は豊田地区社会還元事業「福祉の心をはぐくむ集い」の式典で表彰させていただきます、作品も同様に文化祭還元事業で展示させていただきますました。

たくさんの方の絵手紙の作品応募、誠にありがとうございました。

主な受賞者は次の皆さん(敬称略)

渥美半島

田原市長賞 高学年の部



矢野上 利哉
(伊良湖岬小6年)

田原市長賞 低学年の部



安井 明日香
(田原中部小3年)

〔絵手紙〕低学年の部

- 田原市長賞 田原市長賞
- 安井明日香(田原中部小3年)
- 田原市議会議長賞 田原市議会議長賞
- 鶴飼 柊斗(福江小2年)
- 田原市教育委員会教育長賞 田原市教育委員会教育長賞
- 神谷 琉羽(衣笠小3年)
- 田原市社会福祉協議会会長賞 田原市社会福祉協議会会長賞
- 長尾 芽依(伊良湖岬小2年)
- 福寿園をはぐくむ会会長賞 福寿園をはぐくむ会会長賞
- 水野耀士郎(六連小1年)
- 社会福祉法人福寿園理事長賞 社会福祉法人福寿園理事長賞
- 松井 悠馬(重浦小3年)

〔絵手紙〕高学年の部

- 田原市長賞 田原市長賞
- 矢野上利哉(伊良湖岬小6年)
- 田原市議会議長賞 田原市議会議長賞
- 田中 健翔(重浦小5年)
- 田原市教育委員会教育長賞 田原市教育委員会教育長賞
- 太田 美来(福江小5年)
- 田原市社会福祉協議会会長賞 田原市社会福祉協議会会長賞
- 小久保綾華(伊良湖岬小6年)
- 福寿園をはぐくむ会会長賞 福寿園をはぐくむ会会長賞
- 河合 花名(野田小5年)
- 社会福祉法人福寿園理事長賞 社会福祉法人福寿園理事長賞
- 高橋 茉里(中山小4年)

福寿園の夏祭りに協賛

今年も福寿園の各施設で夏祭りや納涼大会が行われました。

ご家族、ボランティアの方々のお力もいただきながら、多くの地域の皆様も参加され、大いに賑わいました。

福寿園をはぐくむ会「未来」からも毎年恒例となりました協賛品での協力をさせていただきます。

はぐくむ会オリジナルのうちわ、オリジナルタオルは子供たちに好評で夏祭りを少しでも盛り上げるお手伝いできましたと思います。



のぞみ
福寿園をはぐくむ会「未来」社会還元事業

平成29年度

福祉の心をはぐくむ集い

去る11月26日(日)、福寿園をはぐくむ会「未来」の社会還元事業として、豊田地区社会還元事業 平成29年度「福祉の心をはぐくむ集い」が、豊田市福祉センター大ホールにおいて開催されました。前日まで降っていた雨もやみ、250名を越える来場者をお迎えすることができました。

第一部では式典を執り行い、福寿園をはぐくむ会「未来」永田暉副会長より会場の皆様へ主催者挨拶を申し上げます。次に受賞され



講演する
犬童一利監督▶



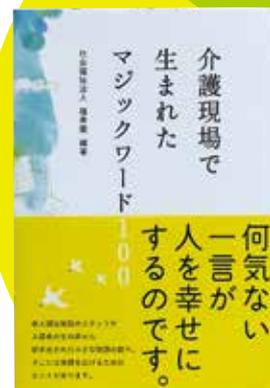
ました小学生へ表彰状を授与し、杉山基明豊田市副市長、山野辺秋夫豊田市議会副議長よりご祝辞を頂戴しました。また、行政機関や関係諸団体の皆様にも多数のご来場を頂きました。昨年より豊田市(福寿園担当地区)の小学生対象に福祉の絵手紙を募集しております。今年は1,010通の応募作品の中から各賞の受賞者に表彰状の授与をさせて頂きました。式にはご家族で参加され、皆さんで喜んで頂ける姿に「福祉の心」がもっとはぐくまれるようにとの思いでした。

第二部では、映画「つむぐもの」の上映に続き、犬童一利監督の講演会が行われました。映画を通じて「人生とは、介護とは何か？」と介護の今を伝える監督としてご自身の福祉との出会いやこの映画にかける熱い思いを話されました。イメージよりも若い監督でしたが、私ども介護にたずさわっている者として共感と励ましをたくさんいただいた講演でした。来場者からは、「こんな良い映画知らなかったです。今日来て良かった」と笑顔で話してくださったことが印象的でした。

国が示している共生社会を目指して、この活動から大きく地域に展開できるように取組み、子どもから大人まで、全世代の地域の皆様とともに、福祉の心をはぐくんでいけるようにと願います。

福寿園から本が
出ました!!

何気ない一言が
人を幸せに
するのです



何気ない
一言が
人を幸せに
するのです。

介護職に就いている人、これから就こうという人、家庭で介護に悩んでいる人、そんな人に役立つ癒しの言葉の数々。施設でお年寄りに接する職員の声、入居者との交流の中から生まれた100のマジックワードを紹介しています。
一つひとつの小さな物語には、笑顔の輪を広げるためのヒントがあります。

好評
発売中

社会福祉法人 福寿園 編著

定価/1,080円(税込) サイズ/B6 ページ数/130P

介護現場で
生まれた
マジックワード
100